

令和5年2月吉日
日本ダウン症協会鹿児島支部 つばさの会
代表 佐々木 里依

『世界ダウン症の日』講演会・交流会イベントのお知らせ

余寒なお厳しい折、皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。

さて、つばさの会ではここ数年、新型コロナウイルス感染症の動向を鑑みまして対面での活動を一切控えておりました。未だ終息の見えない状況ではありますが、徐々に「with コロナ」に舵を切り始めた世間の風潮や他の支部の活動を参考にしまして、今年つばさの会でも対面でのイベントを開催することを決定いたしました。

今回のイベントでは講師の先生をお招きした講演会と、参加者の皆さんでの交流会を予定しております。講演会では、常盤会さんから田之上 縁先生をお招きし、福祉サービスについてのお話をさせていただきます。また、特別会員の鹿児島大学小児歯科の先生方にもご参加とご協力をお願いいたしました。

皆様には感染症対策へのご協力をお願いすることにはなりますが、なんと4年ぶりのイベントになります。楽しいイベントになりますよう皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日時】

令和5年3月21日（火、祝日） 9：30～9：50受付 11：30解散

【場所】

県民交流センター 東棟4階 大研修室3

（鹿児島市山下町14-50 地下駐車場あり、利用者は2時間無料です）

【講演】

「子どもの発達支援 ～療育とライフステージに応じた福祉サービスの基本～」

講師：社会福祉法人常盤会 発達支援センターひこばえ施設長 田之上 縁 先生

療育って何？どうすれば利用できるの？ライフステージごとの福祉サービスってどんなものがあるの？などを、鹿児島の現状を交えながらお話いただきます。

【支援者】

鹿児島大学小児歯科 もぐもぐ外来 佐藤 秀夫 先生

をはじめ歯科医師の先生方にご助力いただきます。

※もぐもぐ外来では、子どもの摂食・嚥下機能障害への支援を行っております。障がい児の口腔健康管理を含め、ダウン症児への治療も長年行なっている先生方です。離乳食や嚥下等の口腔に関するご心配のある方は是非お声掛けください。

【申込】

施設の規定として会場に入れる人数に制限があります。参加者の人数を把握するため代表者氏名と参加者人数を事前にお知らせください。また、ニーズを把握するため、ダウン症のあるご本人が参加される場合年齢を教えてくださいと助かります。

申し込み先→jds.kagoshima21@gmail.com もしくは

080-2731-8338 (佐々木)

まで3月17日 (金) までにご連絡ください。

【感染症対策について】

当日は以下のお願いをさせていただきます。

皆様の安全のため、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 当日37.5℃以上の発熱のある方、咳や鼻水等の症状がある方、体調の優れない方は今回は申し訳ありません、参加をご遠慮ください。
2. 未就学児以外の皆様にはマスクの着用をお願いいたします。感覚過敏等でマスクの着用が難しい場合はどうぞ事前にお声掛けください。
3. 館内入り口に設置されている消毒液を入館時に必ずご利用ください。つばさの会でも消毒液の準備があります。
4. 会場の窓は開けることができませんが、館内の全空調は機械管理されており適切に換気されています。どうぞ覚えおきください。
5. 施設の規定により、会場内での水分補給以外での飲食をお控えください。1階2階の交流サロン、6階の情報サロンでのみ飲食可です。

【その他】

小さなお子さんが過ごせるよう会場内に敷物を準備しております。是非ご家族皆様でご参加ください。

また、ご質問やご意見のある方は申込と同じ連絡先をお願いいたします。